

『地域航空フォーラム／11』
実施報告書

空港の今後のあり方を考える

—支えあう地域と航空—

平成 23 年 10 月 13 日

主催：全国地域航空システム推進協議会

『地域航空フォーラム／11』（第14回）

空港の今後のあり方を考える

－支えあう地域と航空－

主催 全国地域航空システム推進協議会

日時 / 2011年10月13日(木) 13:30～17:30 (開場 13:00)
場所 / 日本大学 経済学部 7号館 講堂 (東京都千代田区三崎町 2-8)

I. プログラム

開会挨拶 (13:30)

基調講演 ①(13:35)

◆「我が国の航空・空港政策の新たな展開」

平垣内 久隆 (国土交通省航空局航空ネットワーク部 航空ネットワーク企画課長)

基調講演 ②(14:15)

◆「空港経営の多様性を考える」

加藤 一誠 (日本大学経済学部 教授)

パネルディスカッション (15:15)

◆「支えあう地域と航空」

コーディネーター : 田村 亨 (室蘭工業大学 教授)

パネリスト : 加藤 一誠 (日本大学経済学部 教授)

(50音順) : 竹内 重貴 (山形県企画振興部 交通政策課長)

: 山口 邦久 (オリエンタルエアブリッジ株式会社 代表取締役社長)

閉会 (17:30)

Ⅱ. 講師、コーディネーター、パネリストのプロフィール

(敬称略)

基調講演 1 講師



平垣内 久隆 (ひらごうち ひさたか)

国土交通省航空局航空ネットワーク部 航空ネットワーク企画課長
東京大学法学部卒業。昭和 60 年運輸省入省。航空局飛行場部環境整備課補佐官、海上技術安全局船員部船舶職員課補佐官、運輸政策局政策課補佐官、大臣官房会計課専門官、鹿児島県警察本部警務課長、国土交通省大臣官房企画官、国際観光振興機構ニューヨーク所長、国土交通省大臣官房参事官、航空局監理部国際航空課長を経て、平成 23 年 7 月より現職。

基調講演 2 講師、パネルディスカッション・パネリスト



加藤 一誠 (かとう かずせい)

日本大学経済学部 教授 全地航専門委員
同志社大学経済学部卒業。博士(経済学)(同志社大学)。関西外国語大学助教授などを経て 2005 年より現職。1998~99 年ケンタッキー大学、2009 年ジョージメソン大学客員研究員。政策研究大学院大学客員教授、日本交通学会理事、航空政策研究会理事、(財)日本経済教育センター理事。専門は交通経済。著書に『アメリカにおける道路整備と地域開発』(古今書院)、『交通の産業連関分析』(日本評論社、共著)など。

パネルディスカッション・コーディネーター



田村 亨 (たむら とおる)

室蘭工業大学工学部 教授 全地航専門委員
北海道大学大学院工学研究科修了。東京工業大学助手、北海道大学助手、筑波大学講師、室蘭工業大学助教授を経て、2002 年より現職。社会資本整備審議会道路分科会幹線道路部会臨時委員(国土交通省道路局)、北海道総合開発委員会委員(北海道)、北海道都市計画審議会委員(北海道)などの要職を務める。主な著書：交通社会資本制度(編著：土木学会 2010)、空港整備と環境づくり(編著：鹿島出版 1995) など多数。

パネルディスカッション・パネリスト



竹内 重貴 (たけうち しげたか)

山形県企画振興部 交通政策課長

平成 12 年国土交通省入省。内閣府道路関係四公団民営化推進委員会事務局、道路局路政課、平成 16 年から平成 18 年米国留学(ノースウエスタン大学、コロンビア大学)、大臣官房総務課、中部地方整備局建政部計画管理課長、都市・地域整備局下水道部下水道企画課長補佐、都市・地域整備局まちづくり推進課都市開発融資推進室課長補佐、平成 22 年山形県総務部総合政策局地域・交通政策課長を経て、平成 23 年 4 月より現職。

パネルディスカッション・パネリスト



山口 邦久 (やまぐち くにひさ)

オリエンタルエアブリッジ株式会社 代表取締役社長

学習院大学法学部卒業。昭和 48 年全日本空輸(株)入社。営業本部東京空港支店旅客部マネージャー、同支店管理室広報課リーダー、北京支店(営業担当)マネージャー、関西航空貨物ターミナルサービス(株)(出向)、営業推進本部熊本支店長、エアニッポン(株)(出向)、オリエンタルエアブリッジ(株)(再出向)顧問、同社取締役、同社常務取締役を経て、平成 22 年 5 月現職のまま全日本空輸(株)を退職後、平成 22 年 6 月より現職。